

報道発表資料の配付日時 9月15日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年北海道功労賞受賞者の決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○内容 令和5年北海道功労賞の受賞者が決定しましたので、発表します。</p> <p>○配付資料 (1)令和5年北海道功労賞の概要 (2)受賞者名簿 (3)受賞者の写真 (4)既受賞者一覧(過去5年)</p> <p>※ 受賞者の写真データが必要な場合は、提供いたしますので、人事課サービス制度係にお問い合わせください。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	○ 道として最高位の表彰である北海道功労賞について、広く道民の皆様にお知らせしたいと考えていますので、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	同時レク	(場所)

担当 (連絡先)	総務部人事局人事課サービス制度係(担当者:山本) TELダイヤルイン 011-231-4111 内線22-156 公用スマホ 011-585-6101 内線59971		
-------------	---	--	--

令和5年北海道功労賞の概要

1 北海道功労賞の趣旨と制定の経緯

本道の経済・社会・文化等の発展に貢献し、その功労が特に顕著な個人又は団体に贈呈する賞で、知事が行う表彰の中で最高位のものであります。

昭和44年に北海道開発功労賞として制定（平成10年に賞の名称を北海道功労賞と改称）して以来、令和5年（2023年）で第55回目となります。

これまで、175名、15団体が受賞しています。

2 表彰の内容

(1) 受賞者

3名（別添名簿のとおり）

(2) 副賞等

肖像写真（額入り）及び受賞記念バッジなど（未定）

3 贈呈式の日時等

- ・日 時 令和5年11月頃（予定）
- ・場 所 札幌市内

令和5年 北海道功労賞受賞者名簿

(五十音順)

氏名	生年（設立）月日 ＜年齢＞	主な役職等	功績名	功績の概要
つだ のぶこ 津田 命子	昭和20年11月17日 ＜77歳＞	アイヌ服飾文様研究家、刺繍家 元 道立アイヌ総合センター 解説員・学芸員 現 北海道大学アイヌ先住民研究 センター客員研究員 学術博士	アイヌ文化 振興への貢 献	永年にわたり、アイヌ文様の研究や衣服製作の第一人者として、国内外での評価が高く、作品展示など様々な機会を通じて、アイヌ文化の認知度向上等に寄与した。 また、その専門性を活かし白老町にオープンした民族共生象徴空間開業準備に携わるなど、アイヌ文化の普及や振興に多大な貢献をしている。
どうこう てつなり 故 道幸 哲也	昭和22年11月13日 ＜満75歳＞	元 北海道労働委員会会長 元 北海道大学名誉教授 元 （一社）日本ワークルール検定 協会 代表理事 元 NPO 法人職場の権利教育ネット ワーク 代表理事	道内労使の 関係安定に 貢献、労働教 育への貢献	昭和57年から30年余り、北海道労働委員会公益委員として、そのうち平成20年から4年間は、同会長を務め、道内における労働争議の調整や不当労働行為の救済などにより、労使関係の安定に永きにわたり尽力した。 また、大学教育をはじめ、ワークルール検定の立ち上げや道内の高等学校への出前授業などワークルールの普及に尽力し、労働教育の推進に多大な貢献をした。
ながぬま あきお 長沼 昭夫	昭和22年10月11日 ＜75歳＞	現 （株）きのとや取締役会長 現 （一社）北海道洋菓子協会顧問 （前会長） 現 北海道菓子工業組合理事長 現 全国菓子工業組合連合会理事長 現 在札幌ニュージーランド 名誉領事館 名誉領事	本道菓子業 界の発展へ の貢献	株式会社きのとやの創業者として、卓越した見識と手腕をもって、自社を道内を代表する菓子メーカーに成長させたほか、各種業界団体の会長・理事長として、自らが先頭に立ち道内菓子業界全体のまとめ上げに尽力するなど、菓子業界の振興を通じて、本道の経済産業の発展に大きく貢献した。

北海道功労賞受賞者一覧

(平成30年～令和4年)

	氏名(年齢)	受賞の内容
平成30年 (第50回)	岡田 淳子 (86)	学術振興と男女平等参画社会づくりの推進への貢献
	長瀬 清 (80)	地域医療の推進と緊急医療体制強化への貢献
	西村 紘一 (74)	シンガポールにおける北海道の認知度向上・本道への誘客推進
	藤戸 竹喜 (83)	芸術文化振興・アイヌ文化振興への貢献
令和元年 (第51回)	小原 道城 (80)	芸術文化振興への貢献
	故 鳥村 彰禧 (92)	本道におけるワイン産業振興への貢献
	(公財) 北海道盲導犬協会	社会福祉の推進への貢献
令和2年 (第52回)	今井 浩三 (72)	がん研究への貢献と医学教育の振興
	小砂 憲一 (73)	バイオ産業の発展と地域経済の発展への貢献
	水越 武 (82)	写真文化の発展への貢献
	貝澤 雪子 (79)	アイヌ文化振興への貢献
令和3年 (第53回)	阿部 典英 (81)	現代美術の発展と芸術文化の振興
	伊藤 獻一 (81)	宇宙開発・宇宙関連技術の産業化に貢献
	佐藤 厚 (76)	道内ものづくり産業の振興
	澤田 豊 (80)	私学教育の振興と地域社会の福祉への貢献
	中田 和子 (85)	男女平等参画社会の形成に貢献
令和4年 (第54回)	雨貝 尚子 (83)	音楽教育の推進と芸術文化の振興
	有塚 利宣 (90)	本道農業の振興
	川西 智子 (92)	地域林業の振興
	島本 和明 (75)	医学の振興と医学教育への貢献

※ 年齢は受賞時現在の年齢